

非認知の力を育む

～乳幼児期から児童期の心の発達～



子どもの発達にとって、「非認知」の力を身に付けておくことが重要であると言われています。では、「非認知の力」とは、どのような力なのでしょうか？また、「非認知」の発達を支えるために、大人はどのような関わりをすればよいのでしょうか？

6月21日（火）に行われた講座の様子を動画配信いたします。
YouTube「ちがさき動画ライブラリー」にてご覧ください。

非認知能力って？
「子どもの将来や人生
を豊かにする能力」
として近年、特に注目を
集めています！

配信期間

令和4年7月22日（金）～令和4年9月22日（木）

★配信期間中はどなたでもご覧いただけます。

講師

遠藤 利彦氏（東京大学大学院教授）

動画について

「非認知の力を育む～ 乳幼児期から児童期の心の発達～」

動画は10本に分かれています（1本10分程度）各チャプターで視聴できる内容は以下のとおりです。

1-1	非認知の心の力とは？
1-2	IQ と EQ
1-3	GIVING KIDS A FAIR CHANCE から語る その1
1-4	GIVING KIDS A FAIR CHANCE から語る その2
1-5	自己と社会性の力
2-1	“VUCA”な世界を生き抜く力
2-2	性善説と性悪説
2-3	自己信頼と他者信頼
2-4	アタッチメントとは？
2-5	安心感の輪

講師プロフィール

東京大学大学院教育学研究科教育心理学コース教授

専門分野：発達心理学、感情心理学

主な著書：

「乳幼児のこころ—子育て・子育ての発達心理学」（共著、有斐閣アルマ、2011）

「赤ちゃんの発達とアタッチメント—乳児保育で大切にしたいこと」（ひとなる書房、2017）

「入門アタッチメント理論—臨床・実践への架け橋」（編著、日本評論社、2021）



茅ヶ崎市教育センター
HPへGO!

お問合せ

茅ヶ崎市教育センター 0467-86-9965

<https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kyouiku/1005049/index.html>